



「第29回長野能鑑賞と前立本尊善光寺御開帳の1日」

「第29回長野能」鑑賞と七年に一度の盛儀「善光寺前立本尊御開帳」

◇宿坊の善光寺公認案内人と通常参拝では入れない内々陣でご参拝

能楽「世界無形文化遺産」

第29回

長野能



能 狂言 能
鉄 蛸 柏
輪 牛 崎
早鼓 観世喜正 山本則俊 松本千俊

定期公演

令和4年

5月15日(日)

12時開場 午後1時開演
ホクト文化ホール大ホール

(長野県民文化会館大ホール)
〒380-0928 長野県長野市若里1-1-3

観能券料

S指定席 7,500円
S指定席 6,000円
A指定席 5,000円
B指定席 4,000円

C指定席 3,000円
自由席 2,000円
車椅子席 4,000円
(介助者1名含む)

お申し込み・お問い合わせ先

ご購入窓口
ホクト文化ホール 電話 026-226-0008
お問合せ・電話購入先
長野県実行委員会 電話 080-1330-6807

3月1日(火)午前10時発売開始

撮影：能(柏崎)前島吉祐 能(鉄輪)青木信二 狂言(蛸牛)平瀬 拓

◆主催 長野県能楽連盟

◆後援 長野県教育委員会 長野県芸術文化協会 長野市教育委員会 長野市文化芸術協議会 信濃毎日新聞社

感染症対策を行っておりますご協力よろしくお願い致します ●ご入場は必ずマスク着用をお願いいたします。 ●受付時、検温させていただきます。



日程(詳しくは裏面をご覧ください)

長野駅東口8:40(予定) == 善光寺前立本尊御開帳:「宿坊の善光寺公認案内人と内々陣の参拝と宿坊での昼食」9:00~12:00 == 「第29回長野能のご鑑賞」(長野ホクト文化ホール)12:15着・13:00開演~17:30・・・トホ8分・・・長野駅東口

※日程及び日程にある時間は、天候・道路状況・その他の事由により変更になる場合がございます。

※また新型コロナウイルス感染状況により入場制限(御開帳)となる場合がございます。

※Go Toトラベル事業再開に伴い、このツアーが該当となる場合には、旅行代金より所定の割引等を致します。

「第29回長野能」鑑賞と七年に一度の盛儀「善光寺前立本尊御開帳」

ツアー概要

期 日 令和4年5月15日(日)

旅行代金 8,500円(税込)

◇「旅行料金に含まれるもの」

貸切バス日帰・昼食1回・(精進料理)

◇「旅行代金に含まれないもの」

(観能席指定券は含まれません。お申込の際にご希望の指定席をお伝え下さい(※下段参照))

(善光寺：参拝料・法要料)

添乗員 長野駅東口より1名同行

最少催行人員 22名

集合場所：長野駅東口ユメリアバスパーク

利用バス会社(長電バス・長野中央バス)予定

昼食場所 善光寺宿坊：「淵之坊」

(※急な法事等により食事する宿坊が変わることがございます)



©善光寺

◆バス座席は新型コロナウイルス感染防止の観点から乗車定員の50%の乗車(お1人様2席のご利用)とします。また手指消毒、休憩時の換気など感染防止を徹底し、ご参加の皆様は、安全で安心な旅行をお楽しみいただけます。

◆宿泊オプション

5/14又は5/15にご宿泊(ホテルメトロポリタン長野(予定))のご用意もございます。ご利用の方はお申込み時にお尋ねください。

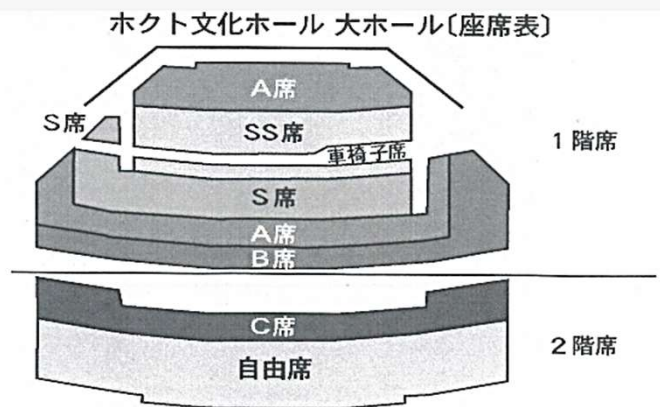
観能券料について

◇観能券につきましては、お申込みの際に、右記を確認の上、ご希望のお座席をお伝えください。観能券は当日バス車中にてお渡しいたします。

SS指定席	7,500円	C指定席	3,000円
S指定席	6,000円	車椅子席	4,000円
A指定席	5,000円	(介護者1名含む)	
B指定席	4,000円	自由席	3,000円

◇お座席は新型コロナの感染防止の観点より隣席を空け通常の半分の収容人数で鑑賞となります。

◇尚、観能券は買取となります。お取消しの場合の返金はありません。予めご承知おきください。



お申込み・取消料について

■その他・掲載のツアーはこの広告チラシでのお申込は受け付けておりません。お申込はWEB(近日公開)または長電観光(下記)の営業時間内に資料等をご請求下さい。HP長電観光

■WEBよりお申込みが不可能な方は、申込書等必要書類を郵送致しますので内容のご確認必要事項をご記入頂き返信用封筒にて郵送ください。

■取消料・お客様の都合によりお取消しをする場合には下記取消料を申し受けます。営業時間外(営業時間9:00~18:00(土・日・祝日休))につままして翌営業日がお取消し日となります。(※旅行開始日の前日から起算してさかのぼって)

- ・5月2日までのお取消し・・・・・・・・・・・・・無料
- ・10日目に当たる日以降8日に当たる日まで旅行代金の・・・・・・20% 「5/6日」
- ・7日目に当たる日以降2日目に当たる日まで旅行代金の・・・・・・30% 「5/9~5/13日」
- ・旅行開始日の前日旅行代金の・・・・・・・・・・・・40% 「5/13日」
- ・旅行開始日当日旅行代金の・・・・・・・・・・・・50% 「5/14・5/15日」(当日の出発前)
- ・旅行開始後又は無連絡不参加の場合旅行代金の・・・・・・全額 「5/15日」(出発後、途中離団等)

【旅行企画・実施・お問合せ】

快適生活サポート事業グループ



長野電鉄株式会社

長電観光 旅行センター

日本旅行業協会正会員

観光庁長官登録旅行業第1788号

住所：長野県長野市南千歳1-17-7

電話：026-227-3535/FAX：026-227-3530

総合旅行業務取扱管理者 土屋次雄

営業時間9:00~18:00(土・日・祝日休)

番組組

(開演午後一時)

お話し

武田 祥照

連吟

紅葉狩

仕舞

早津 光義
雪入 勘次
仁井田 邦通
依田 明子
関川 豊春
村石 武志
児玉 光男

兼平 山班

女 姥
舞アト
キリ

永島 充

山階彌右衛門

馬野 正基

小早川 康充

佐川 勝一

休憩 二十分

能

柏崎

子方花若 武田 智継
後シテ 花若ノ母 松本 千俊

ワキ 小太郎 大日方 寛
ワキツレ 善光寺 住僧 則久 英志

大鼓 柿原 弘和
小鼓 飯田 清一

笛 藤田 貴寛

後見 武田 崇史
武田 宗和

松本 崇俊
海野 義元
木村 保
関根 祥丸
小早川 泰輝
武田 宗典
武田 文志
武田 祥照

狂言

蝸牛

シテ 山伏 山本 則俊

アド 主 若松 隆
アド太郎冠者 山本 則重

休憩 二十分

仕舞

道明寺

杜若 僧
キリ

武田 宗和

武田 友志

関根 祥丸

松本 崇俊
武田 文志
武田 宗典
武田 祥照

能

鉄輪

前シテ 女 観世 喜正
後シテ 女ノ生霊

早鼓 ワキ 安倍晴明 則久 英志
ワキツレ 男 大日方 寛

アイ社人 山本 則秀

大鼓 柿原 弘和
小鼓 飯田 清一

太鼓 林 雄一郎
笛 藤田 貴寛

後見 永島 充

小早川 康充
近藤 豊
武田 馬野 正基
佐川 崇史
武田 志房
友志

附祝言

(終演予定 十七時半頃)

上演曲解説

能 柏崎 (かしわざき)

越後の花若の母(前シテ)のもとに、鎌倉在住中急逝した夫である柏崎殿の形見と父の死後、嘆きのあまりに出家してしまつた花若の文を持つて、家来の小太郎(ワキ)が故郷柏崎に向かいます。母は二重の悲しみに愕然とします。特に何も告げぬまま出家した我が子を、恨みますが無事を祈ります。(中入)場面が変わり、善光寺住僧(ワキレツ)と花若(子方)が登場し、毎日如来堂へお参りしている由をのべます。

一方、花若の母(後シテ)は狂乱の態にて花若の行方を求めて、越後を出て善光寺に辿り着きます。住僧が如来堂の内陣に入ろうとする母を止めますが、「この阿弥陀仏は女人を救済し、罪深い者でも極楽に導いて下さる」と反論します。シテは夫の形見を如来堂へ捧げ、夫を偲びます。さらに形見を身に付け、生前の夫へ想いや人生のはかなさ、弥陀の慈悲などを説く舞を舞います。この様子を見た住僧は出家した花若が、母親の子供であると確信し対面させます。再会を果たした親子は、喜び合い帰って行くのでした。

狂言 蝸牛 (かぎゅう)

修行を終えて戻る途中の山伏、なんだか眠くなつてしまします。そこで大きな藪を見つけ、その中で眠つてしまします。

次に登場した主人と太郎冠者。当時はカタツムリに長寿の効能があると信じられていたのでしょうか。主人は祖父の長寿を願つて、太郎冠者にカタツムリを取つて欲しいと言いつけます。ところが太郎冠者はカタツムリをまつたく知りません。主人は、カタツムリとは「土から生じて敷に住む、頭が黒い、腰に貝をつけている、時々は角を出す、年月を経たものは人ほどの大きさがある」などと特徴を教えます。大きな藪を見つけた太郎冠者がその中に入つてみると、人ほどある頭の黒いものが寝ているではありませんか。もしやカタツムリではと思つた太郎冠者は…。

能 鉄輪 (かなわ)

京都の北辺、貴船神社に丑の刻参りをするいわくありげな女性。彼女の夫が別の女性と懇意になり、離縁されてしまつた腹いせに、「鬼になりたい」という願掛けに毎夜毎晩貴船神社に通つてくる。ある夜、神のお告げが出た。「顔には丹を塗り、身には赤き衣をまとい、鉄輪(五徳)の三つの脚に火を灯して頭に載せ、怒る心を持つたならば必ず鬼になれましよう」と。そのお告げを聞き、見る間に形相が変わっていく女。

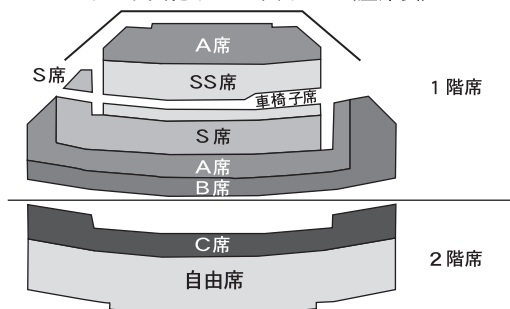
一方、元夫の男性は近頃夢見が悪いので、その相談に高名な陰陽師・安倍晴明を訪ねる。夫を見た晴明は即座に女性の恨みがつのつて命が危ないことを見抜き祭壇を作つて祈禱を行う…。

昨今大ブームの「鬼」。恐ろしい鬼は滅ぼされるべき存在なのかもしれませんが、「鉄輪」で描かれるのは根っからの鬼ではなく、いわば人間生活の中で生み出されることになった「情念の鬼」。人が鬼にならずに済む心穏やかな生活への思いこそ、この曲のテーマといえるかもしれません。

能面展

能は複合芸術で、役者の演技だけでなく能楽堂の建築、装束、面、楽器など色々な要素があります。そのなかで一般の方に一番目につくのは能装束と能面と言われています。この機会に能面を十分ご鑑賞ください。

ホクト文化ホール 大ホール(座席表)



観能券料

SS 指定席 7,500円
S 指定席 6,000円
A 指定席 5,000円
B 指定席 4,000円
C 指定席 3,000円
自由席 2,000円
車椅子席 4,000円
(介助者1名含む)

お申し込み・お問い合わせ先

~~~~~

ご購入窓口

ホクト文化ホール 電話 026-226-0008

お問合せ・電話購入先

長野能実行委員会 電話 080-1330-6807

3月1日(火)午前10時 発売開始 お申し込みはお早目に！